

行政課題内容

課題タイトル	1 3 外国人住民への庁舎案内や生活情報の提供
背景と課題	<p>区民の1割以上が外国人である中区において、中区役所において多文化共生を進めるにあたり、以下の2つの課題がある。</p> <p>①庁舎案内 中区役所は各課窓口が2,4,5階でわかれており、初来庁の外国人住民が必要な窓口に行くまでのスムーズな案内が出来ていない。</p> <p>②生活情報の提供 名古屋市に暮らすにあたって必要な生活情報などを外国人住民に十分に提供できていない。</p> <p>※上位外国語 英語、中国語、フィリピン語、ネパール語、ベトナム語、</p>
イメージする解決方策	<p>①中区役所での手続きや窓口について、多言語表示を行う端末（デジタルサイネージ、AIによる案内など）により自分で検索することで、目的の窓口がどこか知ることができる。</p> <p>②多言語対応のチャットボット（自動会話プログラム）を活用した名古屋市の生活情報などの提供が行われ、外国人住民にスマホやタブレットを通じて必要な生活情報を確認できる。</p>
付加的な提案要素	<p>①検索した結果をそのままプリントアウトする</p> <p>②利用者の属性・傾向分析の把握</p>
期待する実証希望者像	<p>①ソフト面：窓口名、業務名など表示に必要な文章を多言語に翻訳できる ハード面：スペースにあわせて端末を設置できる</p> <p>②予測される質問と回答の作成・充実、多言語に翻訳できる</p>
提供可能なデータ・場所等	<p>①・中区役所・朝日生命共同ビル1階または2階の一部スペース（ビルの管理会社と調整必要） ・各所管での主な業務一覧</p> <p>②・質問・回答の参考資料</p>
担当部署	中区役所区政部地域力推進室